

認定NPO法人 絆
2019年1・2・3月
166号

白
考

義金書

山
谷

卯の里



林

(97歳)

題字 久米義金さん / 絵 武田千代さん

横に結ぶ

代表理事 山崎紀恵子



新春のお喜びを申し上げます 本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成6年、三畳一間の事務所から始まつた絆は、介護や福祉の事業所と思われがちですが、実はそれだけではありません。人と人をつなぎ、困った時はおたがいさまの心で気軽に助け合えるまちづくりがしたいと、コミュニケーションーカフェや居場所づくりを行い、今年で25年目になります。

さて、昨年一年を振り返ると、地域の皆さんにご理解とご協力をいただきたいという気持ちの表れでしょうか、この会報も常設居場所「地域の縁側 グリーン・ラソ」の特集がずいぶん多かつたように思います。日本語（地域の縁側）と英語（グリーン）とスペイン語（ラソ）で名付けた居場所。先日、東浦町議会の山下亨司議長が、「昨年の流行語大賞は『そだねう』だつたけれど、東浦町では『ラソねう』が流行語になりました。チは、ラソねう」という感じで、子連れの方も、高齢の方も「ラソ」が合言葉になつてきました。さすがに流行語になるとは思いませんが、地域の皆さまとの絆を深め

たくて付けた「ラソ」（スペイン語で絆）を気軽に呼んでいただけるなら、こんなに嬉しいことはありません。

今、東浦町では、子ども食堂や地域食堂など、多世代が集い、食事の食べられる居場所が少しずつ増えてきました。気軽に、歩いて行けるところに居場所ができるのは、地域の安心につながります。お手伝いする人の生きがいや楽しみにつながります。知り合うことで、多世代の交流やつながりがいつの間にかできます。

先日ある研修会で、日本人は縦割りに慣れていて、横につながることが苦手だとう話を聞きました。

「・・・縦割りの社会には弊害が出ている。そもそも“横”という日本語は、横槍を入れる、横車を押すなど、悪い意味で使われることが多い。“横に結ぶ”が必要な時代になつたが、これまで日本の社会では奨励してこなかつたため、意識が非常に未発達である」ということでした。確かに「横」が付く熟語を調べてみると、横行、横着、横柄、横暴など、あまり良い言葉がありません。どれだけ私たちは、人とつながることが難しいというのでしょうか。

地域の中で多世代が交わり、ますます面白くなってきた「グリーン・ラソ」ができ

て一年。この度、再び素敵なお縁をいただき、石浜地区の「アイプラザ」さんで、二つ目の常設居場所「地域の縁側 ラソ・プラザ」を開設することになりました。これからまた多くの方に出会えると思うと、本当に楽しみです。0～100歳、どなたでも気軽に利用していただける、その人らしく活躍できる「ラソ・プラザ」は、4月にオープンの予定です。

今年もたくさんの人とつながり、お力をいただきながら、ごちゃ混ぜを楽しみ、新たなことにも挑戦していきたいと思つています。今後ともご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

代表理事 10月～12月の外部活動

- 10/5～12/21 日本福祉大学講師
- 10/23 在宅医療介護連携 移送チーム
- 10/26、11/30、12/21 介護給付認定審査会
- 10/30、東浦町自立支援協議会
- 10/31 ボランティアセンター運営委員会
- 11/10～11生活困窮者自立支援全国研究交流大会
- 11/13 社協と行政との三者懇談
- 11/18 大府市民活動センターで講演
社会福祉法人愛光園 運営協議会
- 11/19 緒川ヴィレッジ&人材チーム
地域福祉サポートちた理事会
- 11/24 全国福祉教育フォーラム
- 12/6 東浦町社会福祉協議会理事会

ディサービス・さくさく日記

～10月・11月・12月編～

ディサービスセンター絆では、お一人お一人が「私の目標」を立て、自己選択・自己決定を楽しみながら、活発にイキイキと過ごされています。また、身体状況に応じた機能訓練は、いつまでもその方らしく“生きる”力になっています。



バランスボールを使って体幹を鍛えます。



のび太くん

一本の柱も使い方は人それぞれ。伸ばす所も人それぞれ。



作業療法士の伊藤嘉希先生が、杖を使った正しい歩き方を伝授。



最近の生活介護「さくさく工房 絆」は、とっても活気に満ちています。これまでの障がい種別を問わない居場所の役割プラス、各々ができることを出し合い、協力して様々な作品作りに挑戦しています。ラソ1周年イベントの記念品作りでは、さくさくの皆さんのが大活躍でした♪



◆ 手提げ袋



◆ はし袋



包装紙を使つた箸袋。グリーン・ラソで大活躍！



◆ コースター



交代で織った色とりどりのさをり織りコースター。

◆ クッキー



材料の調達から調理、ラッピングまで皆さんで役割分担。



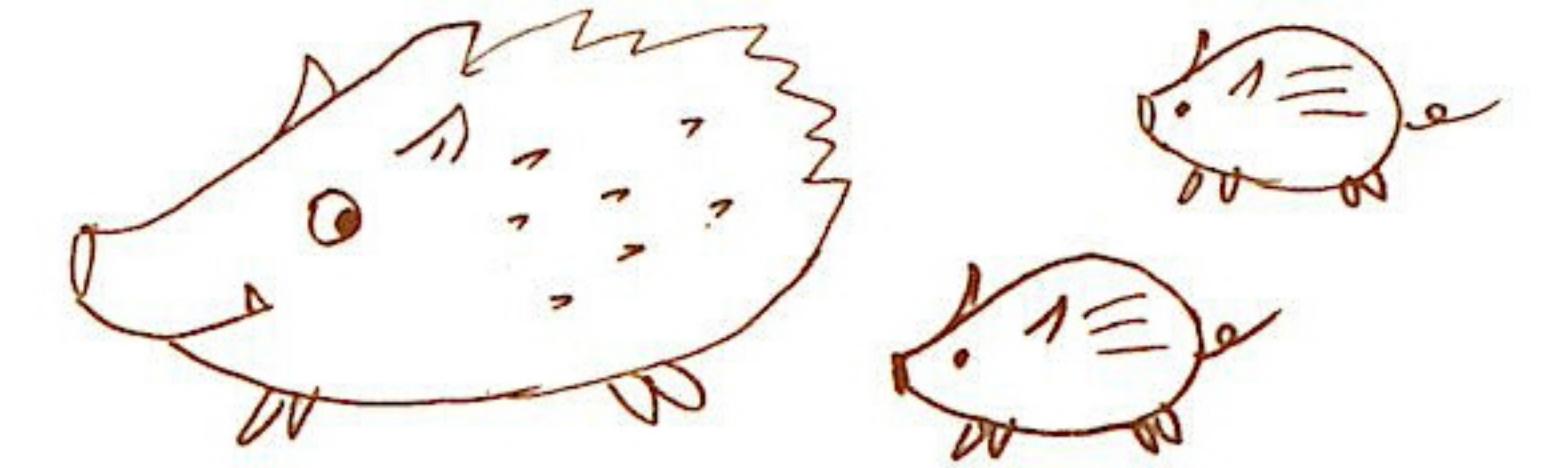
◆ バラのたわし



鈴木さん手作りのアクリルたわし。完成後は協力して袋詰め。

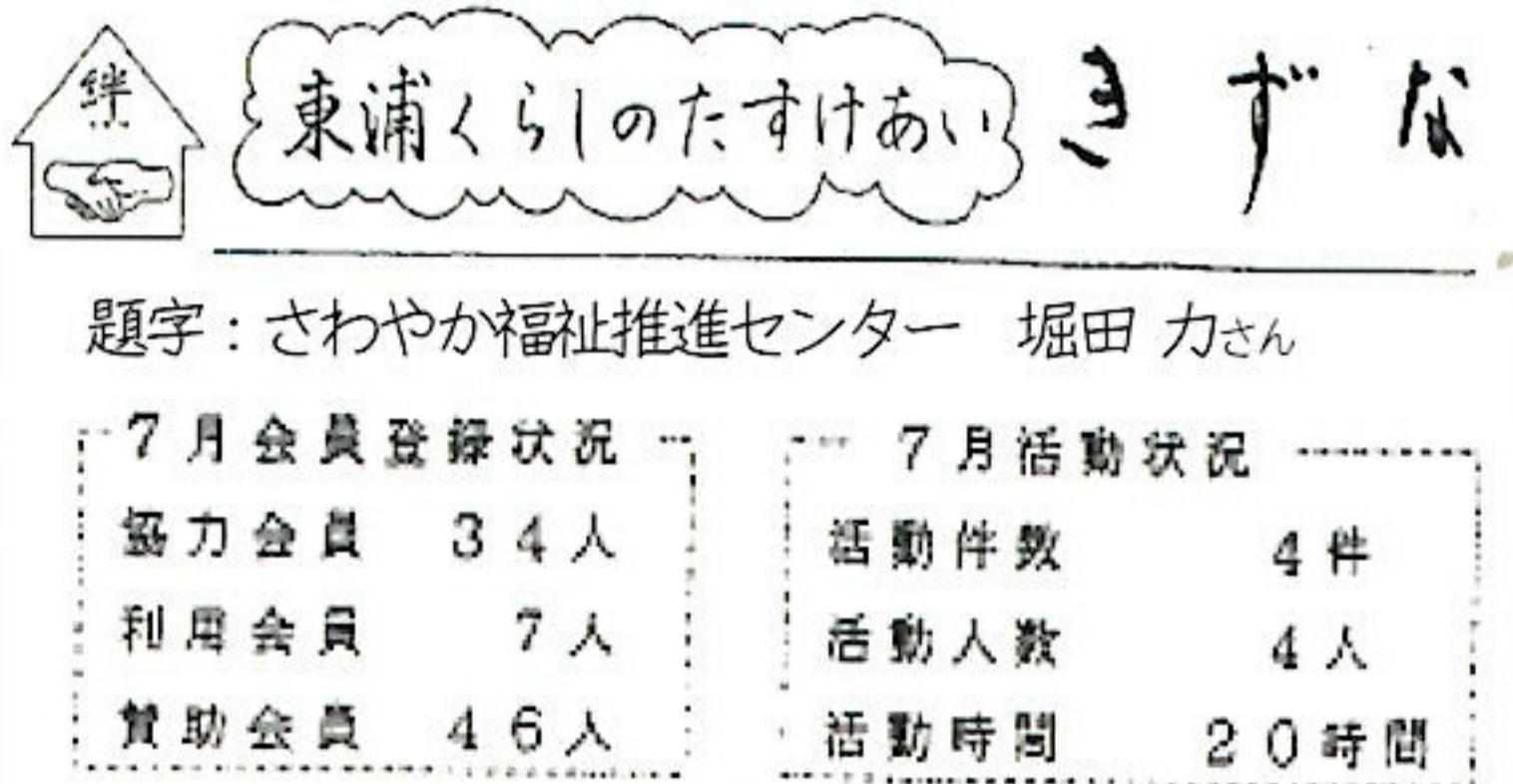
会報から見る 絆の25周年
テーマは、は・じ・ま・り

絆たんけん



絵/長屋知里さん

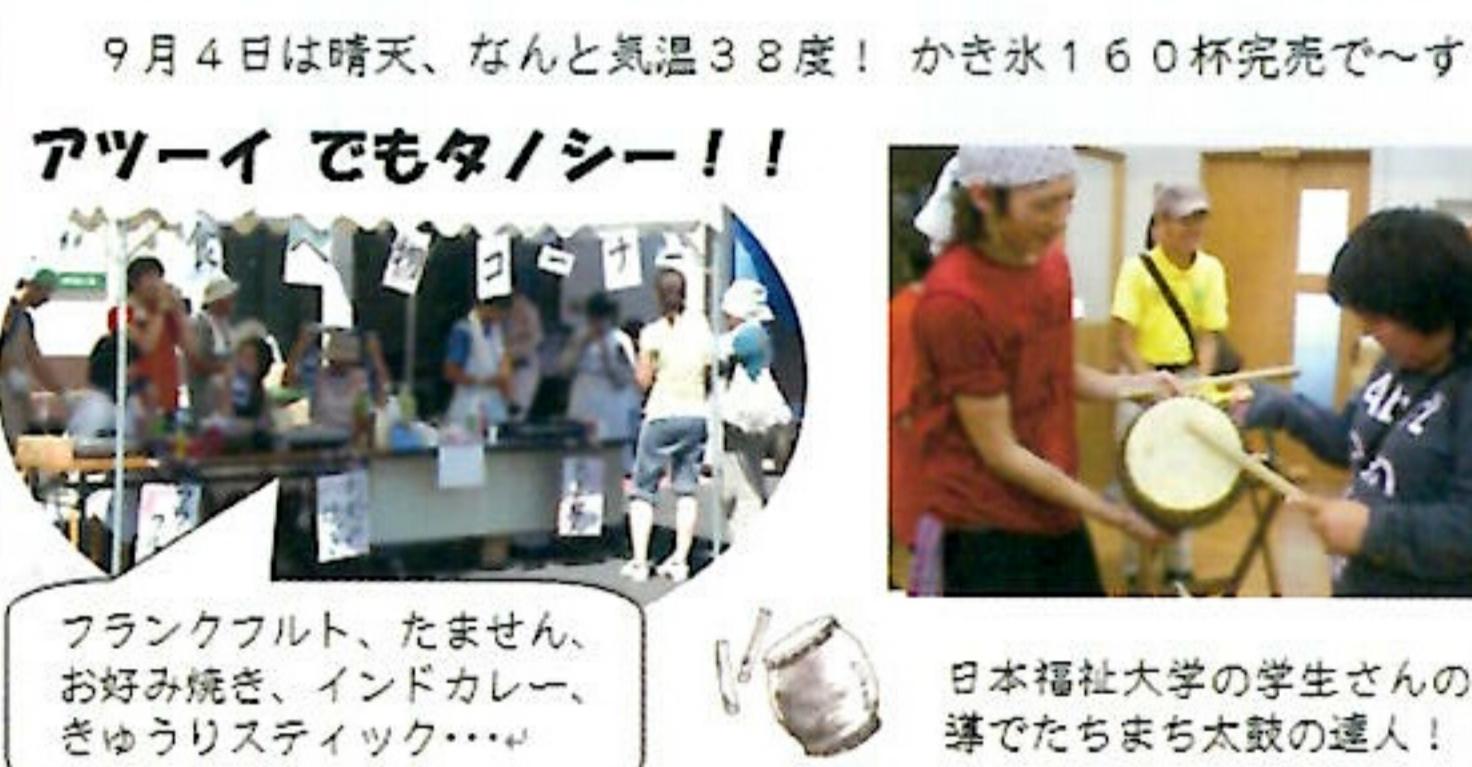
1994年8月 会報第1号



毎回ご縁のできた方に、題字をお願いしてきました。堀田氏は現在さわやか福祉財団会長です。

2010年9・10月 第119号

第1回きずなまつりを行いました！！



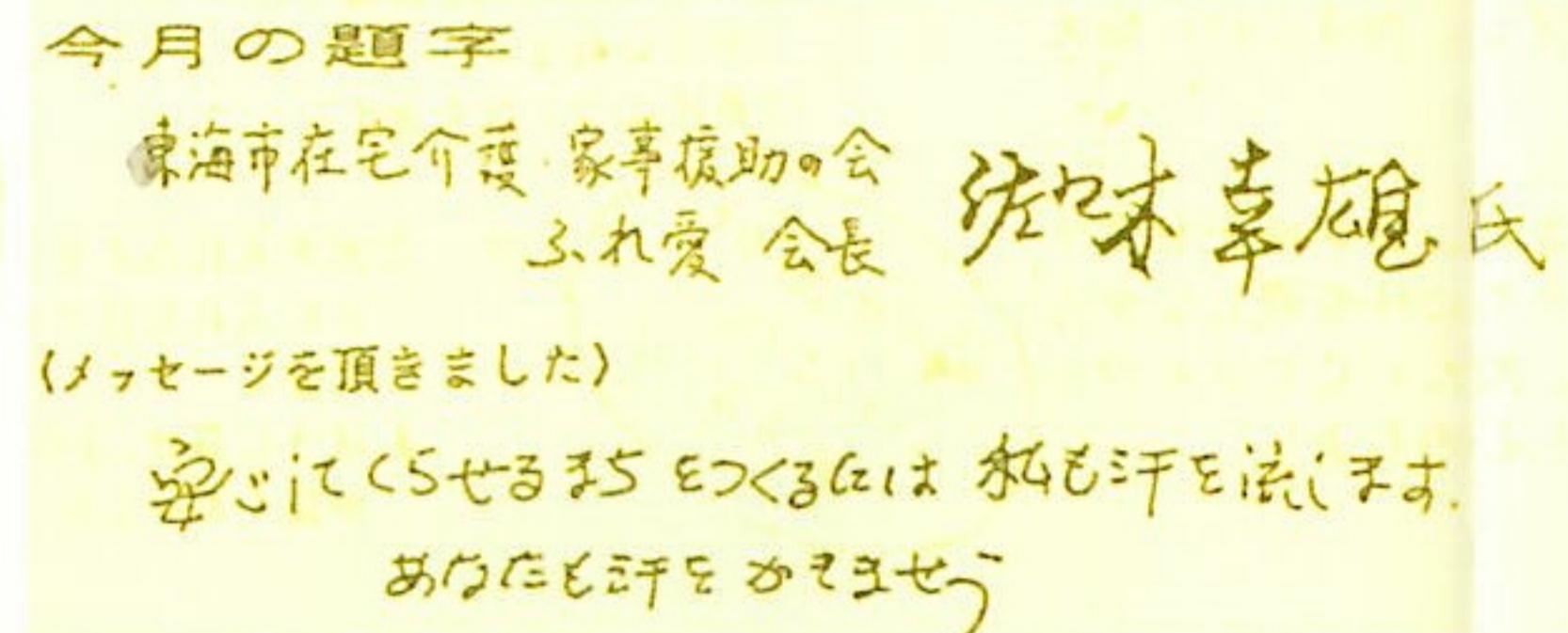
毎年地域の皆さん300名以上参加してくださいる一大イベントになりました！

2011年5・6月 第123号



新しい風を求めて…「風(ふう)ハウス」と命名。地域の皆さんに向けたコミュニティカフェや講座を開催。

1996年8月 第23号



東海市ふれ愛の会長故佐々木幸雄氏からメッセージをいただきました。

1998年8・9月 第45号

くらしのたすけあい
きずな号がきました！！

社会福祉医療事業団の「高齢者・障害者福祉基金」の申請が通り、福祉車両をいただきました。車種はスズキのワゴンRで、車椅子のまま乗れる特別仕様車です。

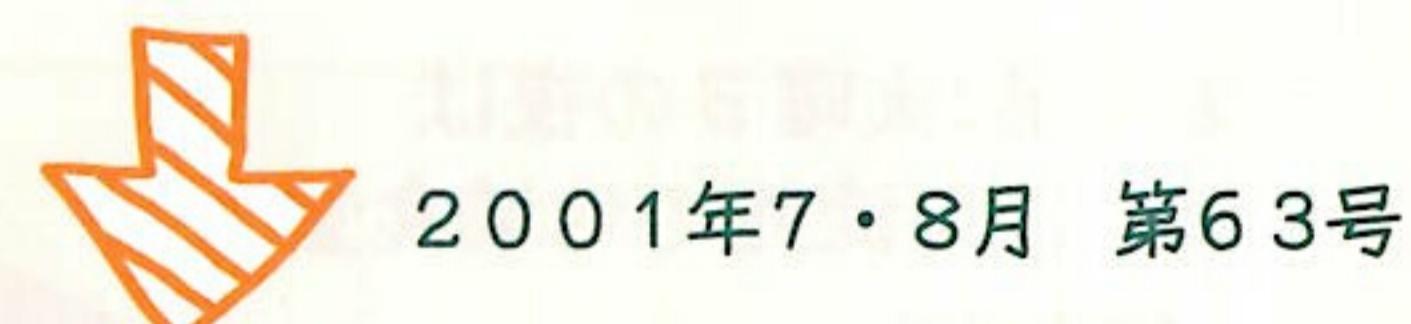


絆1号車として大活躍！！

2001年7・8月 第63号



成田 泉さんを講師に迎え、さわり織り講座がスタート。昼間、電気をつけても暗い部屋から、絆のさわりは始まりました。



2001年7・8月 第63号

特定非営利活動法人(NPO法人)・絆設立記念会

日 時：2001年9月8日(土) 午後1時～3時
場 所：東浦町文化センター
プログラム：和太鼓演奏／“てんてこまい”的皆さん
講 演 会／たすけあい名古屋代表 渡辺 勝さん
(中日新聞で“きずなをつくる”を好評連載中)
ピアノ演奏/ピアニスト 山下 力哉さん

この後介護保険等、制度の事業や東浦町の委託で365日配食サービスがスタート。

2009年1・2月 第109号



現在の拠点「地域たすけあいセンター絆」建設

2003年1・2月 第72号



恒例の餅つきのはじまり！

2012年7・8月 第130号



2010年1月から、自己選択・自己決定方式のデイサービス「夢のみずうみ村」(山口県・千葉県)で研修を重ね、2013年7月からは絆でもスタート。

2018年1・2・3月 第162号



東浦町初の常設居場所としてオープン。0～100歳 どなたでもお気軽に…をコンセプトに、モーニング・ランチ・夜カフェなど楽しい催しを展開中♪

2019年1・2・3月 第166号



地域の縁側 ラソ・プラザ今春オープンを目指して夢の超特急で準備中！！

会員さんだより

子連れで始めたある事業所の電話当番をきっかけに、様々な体験を経て、縁に来てから12年。今では、サービス提供責任者としてご利用者さんに寄り添いながら、夜カフェや祭りの看板娘としても大活躍！そして、9か所のボランティア活動！！

そんな、強くて優しくタフで楽しい**友永ワールド**をご紹介します♪



いりやあせ高根の森



毎月第2火曜日の夜は
東ヶ丘交流館で地域食堂



子育てネットワーカー



様々な子育て支援



みんなのいえ



新田会館で月1回の
あそびとごはんの場



着ぐるみボラ

託児ボランティアおひさま



子育てママのお手伝い

チームにじ
多職種で集い、
まちづくりを
考える会



住み良い街にしよう会



友永 涼子さん



七色茶房



毎月7日にボランティアセンター
で手作りお菓子のおもてなし

町制70周年ひがしうら映画
プロジェクト メンバー



上映会
2月24日(日)18時～
(東浦町文化センター)



地域の緑側 グリーン・ラン

設立 1 周年記念イベント

12/7(金)・8(土)

開催しました！

夜カフエ



カフェ



ありがとうございました！



フォーク酒場

ラソをご利用いただいている方やボランティアとして支えてくださっている
皆さんの**声**をいただきました。



事務局からのお知らせ



- ◆賛助会員・ご寄付をくださった方へ
まもなく、確定申告の時期がやってきます。
認定NPO法人 絆へのご寄付 および 賛助会員の年会費は、寄付金控除の対象となりますので、先にお送りしている「寄付金控除証明書」を添えて確定申告を行うと、所得税の還付を受けられます。
なお、「寄付金控除証明書」は再発行できませんのでご了承ください。
- ◆平成31年度の年会費更新については、次回の会報にてご案内させていただきます。
来年度も、ご支援よろしくお願ひします。
- ◆1月15日(火) 11時～12時 毎年恒例の餅つきを開催します。お時間のある方は、ぜひお立ち寄りください。

活動実績(平成30年9月～平成30年11月)

	たすけあい活動	介護保険	障がい福祉	デイサービス	さくさく工房	ごみ出し支援	子育てヘルパー	グリーン・ラソ	会員数(30年度) (12月17日現在)
9月	683(件)	910(件)	587(件)	407(人)	182(人)	108(件)	0(件)	758(人)	利用会員 293人 賛助会員 167人 活動会員 112人
10月	750(件)	1009(件)	655(件)	472(人)	239(人)	122(件)	0(件)	965(人)	
11月	644(件)	988(件)	586(件)	435(人)	224(人)	125(件)	0(件)	917(人)	合計 572人

編集後記

冬の憧れと言えば、こたつに入って、テレビを観ながらミカンを食べること。昔からこたつのある光景に憧れていて、今年こそはと思案中です。いつも会報をご覧いただき、ありがとうございます。2019年も皆さまに楽しんでいただける誌面をお届けできればと思っています。(森)

巡り合わせということばがあります。自分では気づかないけれど、人は出会うべき人とは必ず出会い、本当に必要なことを学んでいく。巡り合わせの妙に後からなるほどとうなづいたり。これまでのご縁を大切に、新たな出会いを楽しみに会報作りに携わっていきたいです。(石松)

＜絆の事業＞

たすけあい事業	介護保険事業	地域ふれあい事業
たすけあい 絆 福祉有償運送	ヘルパーステーション 絆 デイサービスセンター 絆	さをり織り講座 コミュニティカフェ など

障がい福祉サービス事業	東浦町委託事業
ヘルパーステーション 絆 さくさく工房 絆(生活介護)	ゴミ出し支援(環境課) 子育て支援ヘルパー(児童課)

地域の縁側 グリーン・ラソ	月曜日～金曜日 9:30～16:30 毎日オープン!(土・日・祝日を除く)
〒470-2102 愛知県知多郡東浦町緒川屋敷式区61-1 ☎ 0562-84-7836	 

〒470-2102
愛知県知多郡東浦町緒川北赤坂35番地の1
TEL 0562-83-7563 • FAX 0562-83-7518
e-mail npo-kzn@ma.medias.ne.jp
<http://tasukeai-kizuna.jp/>

発行：認定NPO法人 絆

☎ 0562-83-7563

月曜日～金曜日 9:00～17:00
(お盆・年末年始を除く)

時間外 090-3930-3042



絆のHP



facebook

